

QUANTITATIVE
SEISMOLOGY
SECOND EDITION

Keiiti Aki & Paul G. RICHARDS

Quantitative Seismology

a.k.a. Aki&Richards

亀 伸樹 (九州大学)

上西幸司 (神戸大学)

青地秀雄 (BRGM,Fr.)

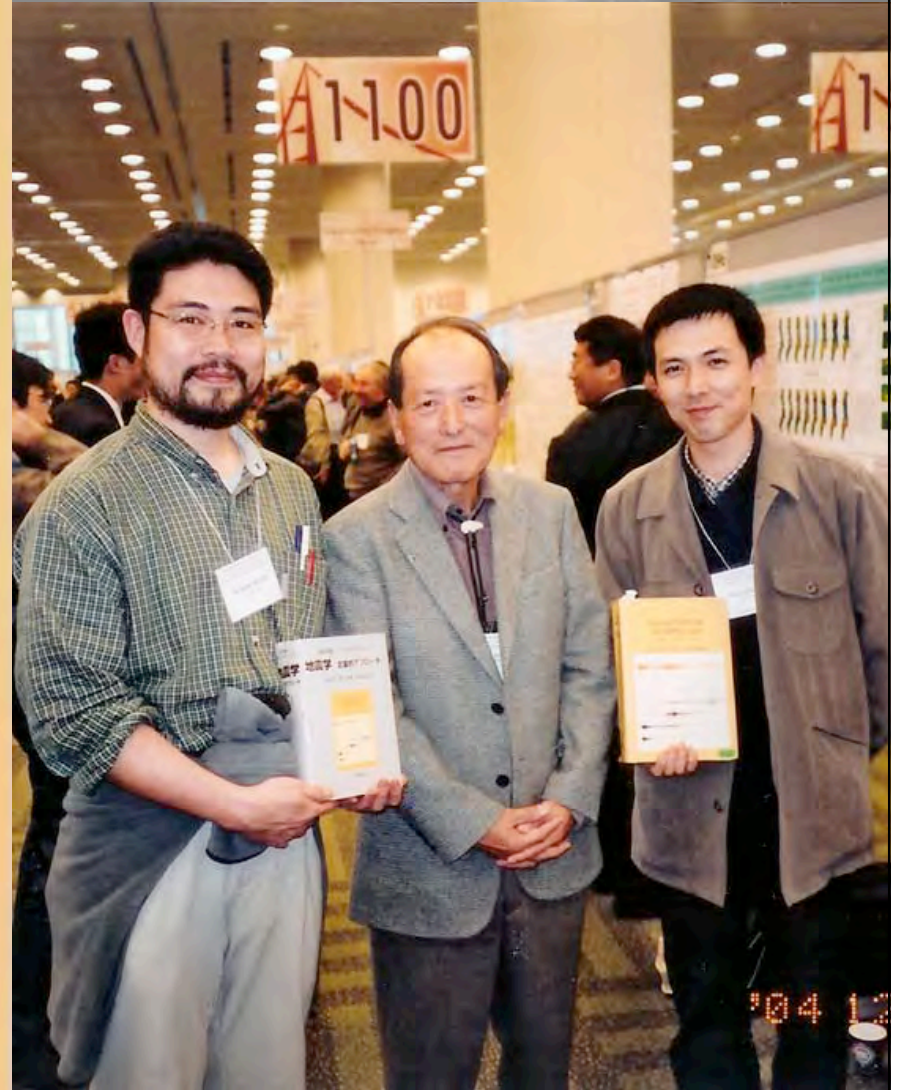


前半(亀)

QUANTITATIVE
PSYCHOLOGY
SECOND EDITION

Keiichi AKI / Paul G. RICHARDS

- 1980年、初版
- 1990年代絶版^{35歳世代}
→アキリチャゼミ
- 2002年改訂第二版
→翻訳経緯
- 2004年日本語翻訳
→紹介
- 後半→上西

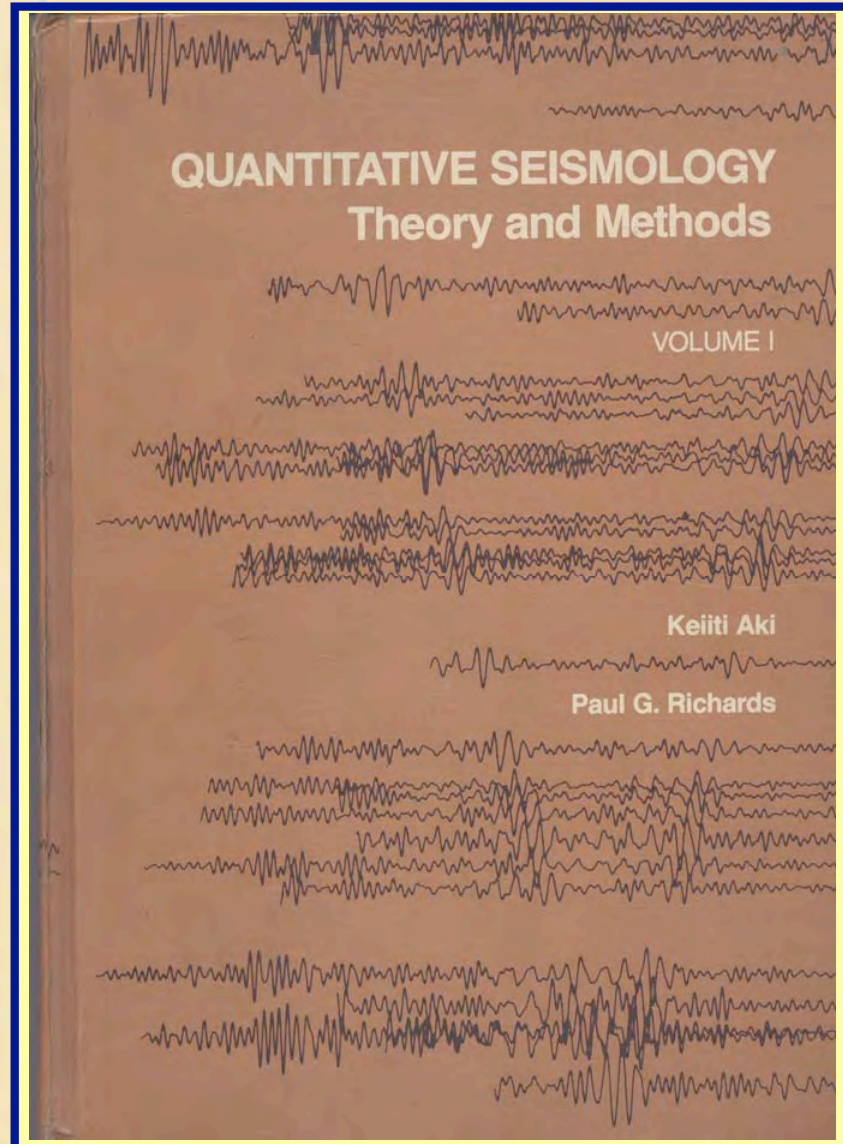


QUANTITATIVE
SEISMOLOGY

Quantitative Seismology

Theory and Methods

1980年初版発刊



地震学の理論と解析手法

Aki, not 安芸

「アキリチャ」ゼミの青春^{1992年}

四回生にとって難読書

高度に数学的な内容

膨大な分量しかも英語^{100回読む}

Quantitative Seismology Theory and Methods

1990年代：絶版の時代

教科書が買えない！

青焼き、ゼロックスコピー

←地震研大学院生による
複製本作成1995年

伊藤・林・功刀426号室

安芸先生からのFAX

「昔に出した本ですが、今でも
日本の学生に読まれていること
を知りうれしく思います。」

QUANTITATIVE SEISMOLOGY
Theory and Methods

VOLUME II

Keiiti Aki

MASSACHUSETTS INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Paul G. Richards

COLUMBIA UNIVERSITY

QUANTITATIVE
SEISMOLOGY

Quantitative Seismology

2002年7月改訂第二版

2002年8月 やっとでた

上西による翻訳計画の提案

亀・青地の参加 編集長: 上西

2003年1月翻訳開始

なかなか進まない・・・

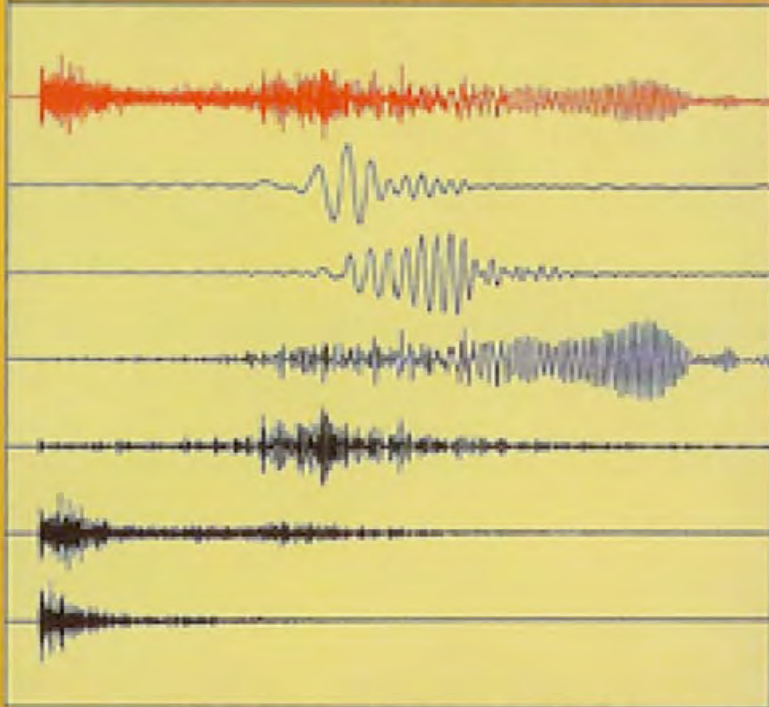
2003年8月青地バカンス

2003年10月亀骨折

2004年6月校正終了 (18ヶ月)

QUANTITATIVE
SEISMOLOGY
SECOND EDITION

Keliti AKI / Paul G. RICHARDS

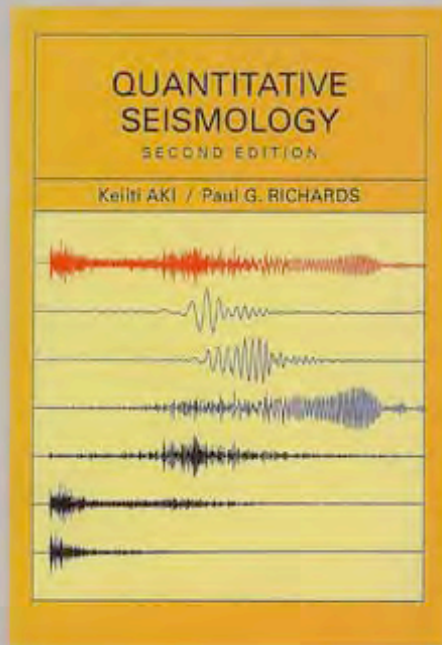


QUANTITATIVE

安芸敬一 P.G.リチャーズ

地震学 定量的アプローチ

上西幸司・亀 伸樹・青地秀雄 訳



古今書院

地震学 定量的アプローチ

2004年8月発刊

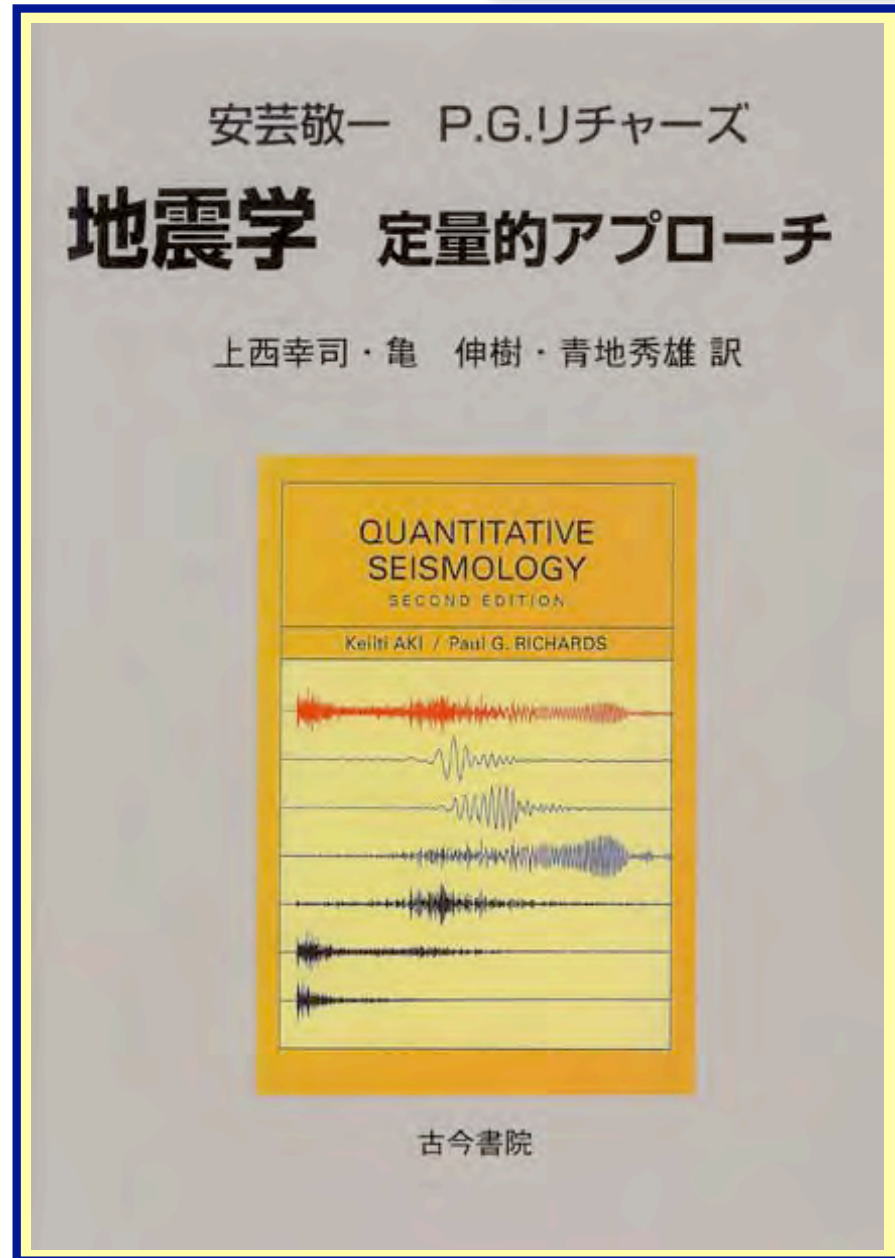
古今書院、全944頁

日本語版へのまえがき

「私の祖父の時代には教科書は外国人の書いた原著でした。私の父の頃は日本語に訳されたもの、私の学生時代には日本人の書いた日本語のものでした。今や私が英語で書いたものが日本語に翻訳されて教科書として使われる時代となったことはこの百年の日本の進歩を物語るもので、力強く思います。」安芸敬一

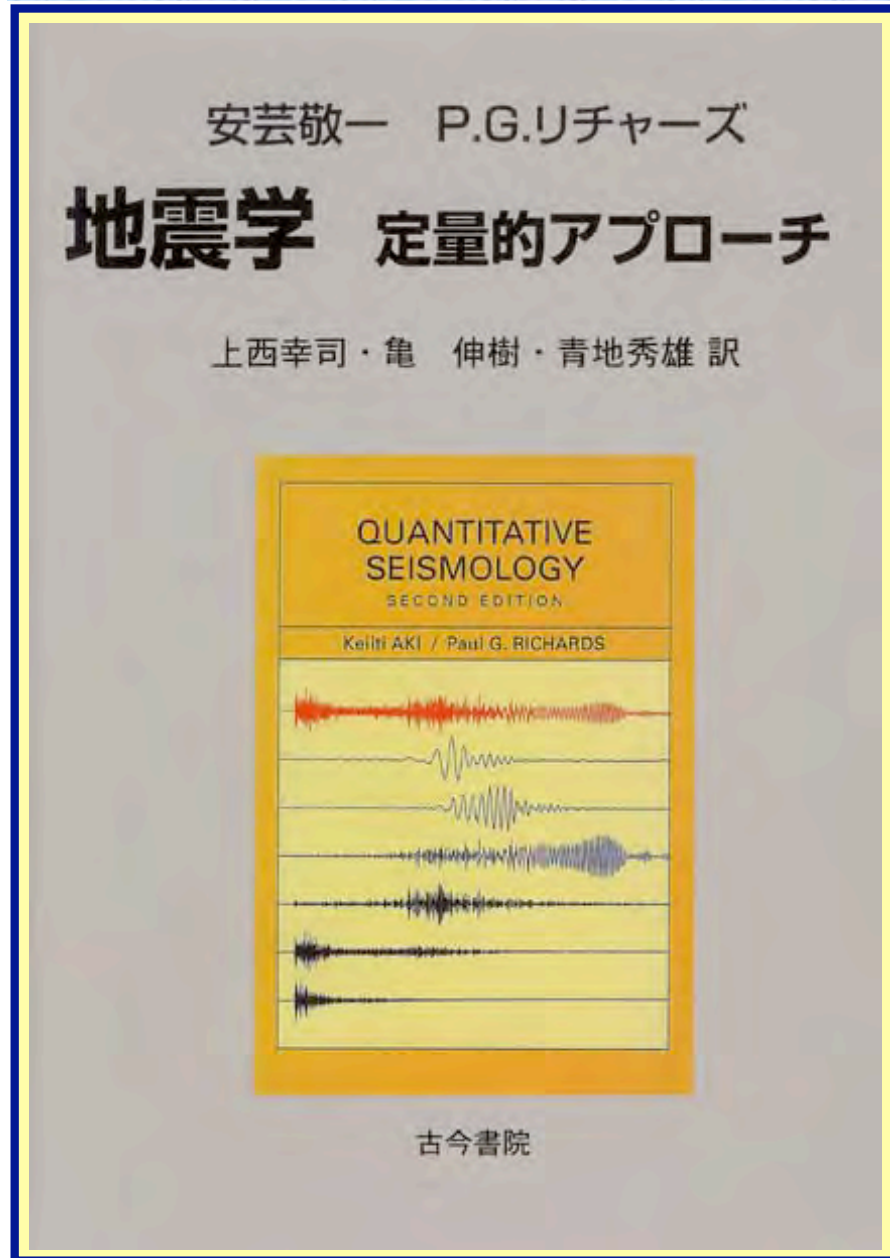
本日2割引

第2章1節「定式化」より



「自ら進んで理論地震学あるいは応用地震学の問題を解く能力を磨きたいと望む読者は、すぐに問題がどのように『設定』されるのかという疑問に直面するであろう。つまり、**地震の震源の物理的記述(途中略)**をどのように**特定の数学的問題に焼き直すのか?**大部分では、そのような問題を設定する能力は、式2.41-2.43により様々な形式で与えられる**表現定理**の習熟から派生するものであろう」

地震学における最も挑戦的問題の一つは、



- 震源域の岩石の物理特
と
- その領域に存在するテク
ニックな応力の研究
から、
- 地震の発生と結果として
生じる地震の運動を予測
することである

Das & Aki, Fault plane with barriers:
A versatile Earthquake model, 1977
自発的破壊伝播・結合・停止・地震波放射
11グリッド！



安芸先生へ
すばらしい教科書を
ありがとうございます

学生の皆様へ
「読書百遍、経義お
のずからあらわる」